



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2018年7月26日

上場会社名 愛光電気株式会社
 コード番号 9909 URL <http://www.aiko-denki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2018年7月27日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 近藤 保
 (氏名) 武井 勝義
 TEL 0465-37-2121

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の業績(2018年3月21日～2018年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	2,263	5.2	26	7.8	26	13.6	16	5.6
2018年3月期第1四半期	2,387	2.0	24	40.8	31	24.1	15	13.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	18.33	
2018年3月期第1四半期	17.36	

当社は、2017年9月21日付で普通株式5株につき1株とする株式併合を行った為、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	5,875	2,257	38.4	2,579.39
2018年3月期	6,186	2,275	36.8	2,600.45

(参考)自己資本 2019年3月期第1四半期 2,257百万円 2018年3月期 2,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		45.00	45.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想(2018年3月21日～2019年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	5.2	250	5.9	250	8.7	150	10.6	171.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	882,200 株	2018年3月期	882,200 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	7,046 株	2018年3月期	7,026 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	875,168 株	2018年3月期1Q	875,322 株

当社は、2017年9月21日付で普通株式5株につき1株とする株式併合を実施した為、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数(四半期累計)を算出しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

当第1四半期より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の好転、企業収益の改善を背景に緩やかな景気回復の動きが見られた一方、新興国をはじめとする世界経済の減速懸念、欧州の政治情勢、米国の政策運営に対する懸念など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

電設資材卸売業界におきましては、新築住宅着工戸数は前年並みで推移しているものの、建設技術者の慢性的な人手不足や労務費・建設資材価格の高止まりにより需要獲得の競争が激しく、収益環境は依然として厳しい状況です。

このような状況の中、当社においては5月に展示即売会「AIKOフェスタ2018」を実施した他、積極的な販売活動を推し進めるとともに、業務効率化アップに努めるなど収益改善に努めております。

結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,263百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

利益面につきましては、人件費等の減少により販売費及び一般管理費の総額は372百万円（前年同期比3.1%減）となりました。これにより営業利益26百万円（前年同期比7.8%増）となっております。経常利益については、前事業年度で計上した保険解約返戻金が無かったことから26百万円（前年同期比13.6%減）、四半期純利益は16百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は5,875百万円となり、前事業年度末に比べ310百万円減少いたしました。流動資産は5,110百万円となり、312百万円減少いたしました。主な要因は現預金の増加（前期末比138百万円増）と、売上債権の減少（前期末比523百万円減）による差額です。固定資産は765百万円となり、前事業年度末に比べ2百万円増加しております。

当第1四半期会計期間末の負債合計は3,618百万円となり、前事業年度末に比べ291百万円減少いたしました。流動負債は3,351百万円となり、前事業年度末に比べ300百万円減少いたしました。主な要因は仕入債務の減少（前期末比165百万円減）及び未払法人税等の減少（前期末比90百万円減）によるものです。固定負債は前事業年度末に比べ8百万円増加しております。

これらにより当第1四半期会計期間末の純資産の部は2,257百万円となり、前事業年度末と比べ18百万円減少いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年5月1日発表の数値と同じであり、変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月20日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,940,286	2,078,395
受取手形	972,999	911,020
電子記録債権	357,138	362,265
売掛金	1,709,454	1,242,620
商品	325,310	412,306
その他	123,540	108,195
貸倒引当金	△5,623	△4,649
流動資産合計	5,423,108	5,110,154
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	130,076	128,220
土地	310,523	310,523
その他(純額)	14,070	13,381
有形固定資産合計	454,670	452,125
無形固定資産	17,876	17,518
投資その他の資産		
投資有価証券	61,083	68,280
その他	241,421	239,608
貸倒引当金	△11,989	△11,989
投資その他の資産合計	290,514	295,900
固定資産合計	763,062	765,544
資産合計	6,186,170	5,875,698

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月20日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	227,710	135,601
電子記録債務	312,635	344,260
買掛金	927,364	822,221
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	800,000	800,000
賞与引当金	64,000	90,999
役員賞与引当金	11,120	—
その他	308,426	157,947
流動負債合計	3,651,257	3,351,029
固定負債		
退職給付引当金	141,510	147,510
役員退職慰労引当金	117,556	119,797
固定負債合計	259,066	267,307
負債合計	3,910,323	3,618,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	611,650	611,650
資本剰余金	691,950	691,950
利益剰余金	962,552	939,212
自己株式	△10,509	△10,550
株主資本合計	2,255,643	2,232,261
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,203	25,099
評価・換算差額等合計	20,203	25,099
純資産合計	2,275,846	2,257,361
負債純資産合計	6,186,170	5,875,698

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2017年3月21日 至 2017年6月20日)	当第1四半期累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年6月20日)
売上高	2,387,225	2,263,423
売上原価	1,978,054	1,864,063
売上総利益	409,170	399,360
販売費及び一般管理費	384,489	372,749
営業利益	24,681	26,611
営業外収益		
受取利息及び配当金	346	324
物品売却益	390	527
生命保険配当金	550	521
保険解約返戻金	6,281	—
その他	764	751
営業外収益合計	8,333	2,125
営業外費用		
支払利息	1,786	1,761
その他	0	0
営業外費用合計	1,786	1,761
経常利益	31,228	26,974
税引前四半期純利益	31,228	26,974
法人税、住民税及び事業税	17,910	1,985
法人税等調整額	△1,873	8,946
法人税等合計	16,036	10,932
四半期純利益	15,192	16,042

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(厚生年金基金の解散について)

当社が加入していた神奈川県電設厚生年金基金は、2015年2月25日の代議員会において解散方針が決議され、2018年3月30日付で解散しております。当基金の解散による追加負担額の発生はありません。

上記に伴い、2018年4月1日より退職給付制度の一部について、確定給付企業年金制度を廃止し、確定拠出年金制度を導入しております。